

令和5年度第2回札幌方面江別警察署協議会議事概要

第1 開催日時

令和5年10月12日（木曜日）午後1時55分から午後2時55分まで

第2 開催場所

札幌方面江別警察署 3階大会議室

第3 出席者

1 協議会委員 4人

会長 村山 昭二

副会長 支部 英孝

委員 大塚 早苗、齊藤 佐知子

2 警察署員 5人

署長 中野 稔之 副署長 菅原 雄一

刑事・生活安全官 久保 修 地域・交通官 打矢 真基

警務課長 磯角 行男(庶務担当)

第4 開催状況

1 会長挨拶

2 警察署長挨拶

3 懲戒処分の説明

4 提言等の業務への反映状況

5 業務推進概況説明

(1) 犯罪発生状況等

(2) 特別法犯関係検挙状況

(3) 犯罪発生抑止に向けた各種啓発活動

(4) 交通事故発生状況等

(5) 署員の活動状況

第5 諮問事項

諮問事項「住民に安心感を与える警察活動」について次のとおり提言した。

【委員】 普通運転免許取得後、大型特殊を取得して、管轄外の警察署に行き管轄が違うので江別警察署での手続を教えられ、江別警察署へ行ったが新しい免許証がくるまで2週間以上かかると説明され、結局手稲の試験場へ行き即日でもらってきた話を聞いたが、受付の窓口でもう少し丁寧な説明があったほうがより良いのではないかと感じた。

江別から試験場までは近いが、遠方にある警察署だと申請者にも不便をかけると思うので、最初の窓口での対応が重要と思う。

【警察回答】 窓口担当者には、丁寧な説明を徹底させていますが、同様のことが起きないように、丁寧な説明に関して更に徹底させる。

【委員】 本州の方では、いわゆる闇バイトという名の下に、強盗や特殊詐欺などの犯罪を担う募集がSNS上で行われていると聞いた。

お金欲しさに深く考えないで知らず知らずのうちに犯罪に加担することとならないような周知活動をしてもらいたい。

【警察回答】 各種非行防止教室等で、闇バイトについて啓発しているので今後更に継続して実施するほか要望があればその都度要望に応える。

第6 要望等

(1) 要望

道路の標示について

【委員】 春先から見るとかなり良くなってきているが、横断歩道などの線が薄いところが度々見られるがこれは直ぐには引き直してもらえないものなのだろうか

【警察回答】 警察署から警察本部に対して、道路標示の薄くなった箇所は報告しているが、限られた予算の中で優先順位をつけて実施しているので理解をしてもらいたい。

(2) 質疑応答

【委員】 江別市は多くの大学が所在しているが、交通事故の当事者として大学生が多いという傾向は見られるのか。

【警察回答】 交通事故の発生は国道に多く見られるが、大学生の当事者が多いという顕著な傾向は見られない。

(3) その他

ア 新篠津村防災無線での広報について

最近防災無線を聞いていて、江別警察署からのお知らせがあると思っていたし、子供の声を使って特殊詐欺被害防止の広報をしており、普段は合成音声なので、違う声で放送されると誰もが聞く状態となるので大変良いことだと思う。

イ 駅伝大会の出場について

署員の活動で、新篠津村の駅伝大会に出場した報告を受け、管轄内の行事に出ることは大変良いことと感じた。

ウ 江別神社例大祭警備について

祭典本部への警察官の立ち寄り、会場内の合同警戒など大変効果的な対応をしてもらい、安全な祭典の開催が行われた。

第7 次回開催予定

令和5年12月上旬に開催予定。